

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	亀鶴園管理運営事業	所管	保健福祉部 亀鶴園
			Tel 2944-1595

事業の目的 (何の為に 行うか)	在園者の健康保持・増進を図り、明るく楽しく生き生きとした生活が送れることを目的としている。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	65歳以上の低所得者で、環境上の理由のため日常生活を営む上で支障のある方で、市町村で入所が適当と認めた方。	対象とした数	600	人
		実際に 利用した数	515	人

活動の内容	(何を したか)	<p>1. 在園者に十分な声掛けを行いながら心身機能を把握し、懇談会などを通してニーズを捉え、一人ひとりの意思を尊重しながら生活意欲の増進を図った。また、衛生面・設備面についても十分配慮するとともに、必要に応じて主治医など関係機関との連携を密にし、在園者の処遇向上に努めた。①全体行事 お花見、七夕、敬老会、運動会、日帰り旅行、もちつき大会、七福神めぐり、新春演芸大会、ビデオ上映会、誕生会(毎月)、防災訓練等 ②クラブ活動 民踊、茶道、書道、音楽療法、カラオケ、スポーツ(グランドゴルフ) ③日常生活支援 給食、入浴(週3日)、洗濯介助、通院付き添い等</p> <p>2. 平成23年度からの民間委託化に向けて準備の指針となる「亀鶴園の民間委託化に関する指針」を策定した。その指針に基づき、在園者・職員をはじめ委託業者等関係者への説明を開始した。</p>							
		活動実績	項目名	在園者数	515	項目名	行事参加者数	2752	項目名
			----- 単位 人			----- 単位 人			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	73,187	66,271	225,969	666.5

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	生活満足度アンケート調査	食事、入浴、行事等の設問に対する満足、やや満足、普通、やや不満、不満の5段階の回答で普通以上の割合	1 ----- 単位 %	0.886 ----- 単位 %	88.6 ----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の 意見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了							
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []	終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了						

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	041000	TEL	2944-1595
事業コード	041001		保健福祉部 亀鶴園			
開始年度		昭和 38 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令		
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画			老人福祉法、養護老人ホームの設置及び運営に関する基準、所沢市老人ホーム設置及び管理条例		
	関連・類似事業						
	総合計画の体系	政策	第1章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	1節 高齢者福祉	中柱	小柱
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 1 位					

③事業の内容	目的(何のために、具体的に)	在園者の健康保持・増進を図り、明るく楽しく生き生きとした生活が送れることを目的としている。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)	65歳以上の低所得者で、環境上の理由のため日常生活を営む上で支障のある方で、市町村で入所が適当と認められた方。						
	利用数の考え方	年間延べ在園者数						
	対象数	単位	平成 18 年度	600	人	平成 19 年度	600	人
	事業の具体的な内容及び実施方法	1. 在園者に十分な声掛けを行いながら心身機能を把握し、懇談会などを通してニーズを捉え、一人ひとりの意思を尊重しながら生活意欲の増進を図った。また、衛生面・設備面についても十分配慮するとともに、必要に応じて主治医など関係機関との連携を密にし、在園者の処遇向上に努めた。①全体行事 お花見、七夕、敬老会、運動会、日帰り旅行、もちつき大会、七福神めぐり、新春演奏大会、ビデオ上映会、誕生会(毎月)、防災訓練 等 ②クラブ活動 民謡、茶道、書道、音楽療法、カラオケ、スポーツ(ランドゴルフ) ③日常生活支援 給食、入浴(週3日)、洗濯介助、通院付き添い等 2. 平成23年度からの民間委託化に向けて準備の指針となる「亀鶴園の民間委託化に関する指針」を策定した。その指針に基づき、在園者・職員をはじめ委託業者等関係者への説明を開始した。						

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				

平成19年度中に改善した点

在園者の加齢による心身機能低下が見られるため、毎日の体操や散歩を奨励するとともに、身体を動かす民謡やスポーツクラブへの参加を促した。また、全体行事についても無理のない日程を組むなど参加しやすいように配慮した。

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		77,269	73,187	72,851
	決算(見込み含む)		71,291	66,271	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(1.00 人) (8.00 人) (1.00 人) (8.00 人)			
	正規職員人件費	18.00 人	165,600	17.00 人	159,698
	公債費				
	事業費合計		236,891	225,969	
	財源内訳	一般財源	144,150	133,499	5,582
	国・県支出金				
	受益者負担金				
市債					
その他		92,741	92,470	67,269	
市民一人当たり(単位:円)		701.1	666.5		
利用数一単位あたり(単位:円)		456,437.4	438,774.8		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	在園者数	年間延べ在園者数	人	519	515		
		行事参加者数	日帰り旅行、運動会など全体行事及びクラブ活動の延べ参加者数	人	2687	2752		
	成果分析	生活満足度アンケート調査	食事、入浴、行事等の設問に対する満足、やや満足、普通、やや不満、不満の5段階の回答で普通以上の割合	目標値	100%	100%		
実績				94.60%	88.60%		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	
達成率				94.6	88.6		1	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		所沢市	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	平成23年度から委託化を実施するため、平成19年度において「養護老人ホーム亀鶴園の民間委託化に関する指針」を定め、平成20～22年度の3年間で委託化の事務手続きを行っていくものである。現行の運営事業の中では、現在入所している在園者が加齢とともに心身の機能低下が顕著となってきていることに鑑み、要支援・要介護状態をできるだけ悪化させない手立て(心身機能を維持する事業の充実)が必要である。				

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	評価理由	亀鶴園の管理・運営については、現在、市直営で行っているが、平成23年度からの民間委託までの間は、現状を維持しつつ改善を図っていくものである。なお、委託化に向けての諸手続き(条例改正・委託仕様書作成等)については、遺漏のないよう順次進めていくものである。		

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			